

# YUMETRY

## Vol. 25

### ◇3周年記念セール開催

#### ◇記事内容

農業班：今年も苺の植付の時期です  
 豊科店：新メンバー加入  
 有明店：イベントに向かって一致団結  
 外販部：秋用テーブルクロス製作  
 DTP班：DTPとは

### ◇コラム：働いてお金を稼ぐ

## 夢トライ通信 10月号

発行日：2015年10月10日  
 発行：NPO法人 夢トライ  
 所在地：〒390-0805  
 松本市清水2-11-45  
 電話：0263-35-3530  
 F A X：0263-35-3547  
 メール：npo@yumetry.com  
 U R L：http://yumetry.com/npo

## コープ豊科店3周年記念!!

柳沢晴美

有明のパン屋さん安曇野豊科店は、今年の8月でオープンから3周年を迎えることができました。これもひとえに、ご愛顧くださいましたお客様、様々なお力添えをいただきました地域・関係者の皆さま、そして一日いちにちを全力で頑張ってきたスタッフと職員のみなさんのおかげです。改めて、この場をお借りして御礼申し上げます。



さて、この3周年を記念しまして有明のパン屋さん安曇野豊科店では9月21日(土)と22日(日)の2日間、開店記念セールを開催致しました。事前よりセールの告知ポスターを店舗内一面に貼った

今回の開店記念セールの柱は「テーブルロールフェア」と「秋の味覚フェア」です。テーブルロールとは、いわゆるバターロールなどの、食事とともに召し上がったいくすくシンプルなパンを指します。当店のパンの純粋なおいしさを味わっていただき、毎日の食卓に欠かせない存在となればという思いでいつもよりもさらに、お買得な価格でご提供いたしました。



また「秋の味覚フェア」では、実りの秋と食欲の秋を存分に堪能していただくべく、旬の食材を豊富に使用したメニューをとりそろえました。地元産のなすをたっぷり使った惣菜パンや、きのこを

ふんだんに使ったピザやシチューパン、栗やかぼちゃをぜいたくに使用した菓子パンなど、色とりどりの品ぞろえが店内をにぎやかにする様子は、作っている私たちをもワクワクさせてくれました。



いよいよ開店セールスタート!!目玉となる商品は、国産小麦「麦の路(みち)」を使った無添加の特製食パンです。このセールのために開発し、コスト度外視の一斤200円で販売!また、ロールパンも通常の半額、あんこたっぷりの特製あんばんも100円均一などお買得商品が勢ぞろいしました。特に人気を集めたのが塩地にバターの香りとやさしい塩味で、普段からご好評

をいただいている商品。今回のセールでは1ヶ50円ということもあり、焼き上がりとともにお客様が店に集まり始め、焼き立て熱々の塩パンが次々と売れていきました!普段の3倍ほどの量を焼き上げ、見事連日完売となりました。



今回の開店記念セールでは、いつもの約2倍のお客様に足を運んでいただき、大変好評のうちに無事終了となりました。たくさんのおパンを作り、販売してくれたスタッフの皆さん、本当にお疲れさまでした。これからも、パンを通してお客様も私たちも笑顔になれる、そんなパン屋さんであり続けたいという思いを新たにしたい開店記念セールでした。ありがとうございました!

### 定例会議事録より

■日付および場所  
 日付：9月12日(土)  
 場所：神田公民館  
 出席：25名(委任状2名・職員を含む)  
 ■主な内容  
 臨時総会  
 B型施設への移行説明と承認。  
 臨時総会でB型施設への移行が承認されましたので、平成28年1月1日から夢トライ工房はB型施設となります。

11月の予定 □は休み

工房・有明

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

豊科

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					



# 看板 催物会場一式請負

横断幕・垂れ幕・看板～ポスター・チラシ・チケット作成等

夢トライ工房 〒390-0805 長野県松本市清水2-11-45 電話 0263-35-3530 FAX 0263-35-3547  
E-mail: yumetry@yacht.ocn.ne.jp

主な会場一式請負実績

長野県看護研究学会	長野県民松本文化会館	日本A D / H D 学会総会	東京大学鉄門記念講堂
日本看護研究学会	松本市市民芸術館	S S T 普及協会学術集会	群馬県民会館
SST 経験交流ワークショップ	一橋大学兼松講堂	松本市高齢者健康大会	松本市市民芸術館
APASLSingle Topic Conference	幕張メッセ国際会議場	日本総合病院精神医学会総会	都市センターホテル (東京)
NASH 2010	グランドプリンスホテル高輪	日本精神病理・精神療学会	津田塾大学津田ホール
日本総合病院精神医学会総会	栃木県総合文化センター	日本女性骨盤底医学会学術集会	大宮ソニックシティホール

## D T P

### DTPって何？

DTPは、出版物の原稿作成や編集、デザイン、レイアウトなどの作業をコンピュータで行い、データを印刷所に持ち込んで出版することで、「机上出版」と訳されることもありま。

文章や写真、図版などを組み合わせ、出版物のページ原稿を作成するソフトウェアを「DTPソフト」(Desktop Publishing Software)と呼び、画像編集ソフトなどと組み合わせ、DTPの作業をパソコンを使い行う作業のことです。その為に、「DTPソフト」を自由に使いこなす技術力が要求されます。専門学校等では基礎的技術を習得する事を目的としてカリキュラムが組まれ、専門技術職として印刷会社や出版会社等で活躍する事が期待されています。

DTP分野では、「DTPデザイナー」とか「DTPオペレーター」というような呼び方がよくされます。

印刷をする際に必要なものを版下と言い、以前は紙に画像や文字を貼りこんでいました。これが今では、パソコン

での電子データとしてやり取りされるようになりまして。通常はグラフィックデザイナーがこの電子データを制作しますが、デザイナーがデザインとレイアウトの構成までをおこない、仕上げを別の人に任せる場合があります。

この別の人はデザイナーの指示通りにパソコンで作業をおこなうので作業員、つまりオペレーターと呼ばれます。言い換えますと、DTPとはパソコンで版を作ること、オペレーターはその作業をする人であり、したがってDTPオペレーターはグラフィックデザイナーではありません。

グラフィックデザイナー(DTPデザイナー)はDTPオペレーターがパソコンで作業をするためのデザイン構成を仕立てる人で、オペレーターではなくデザイナーなのです。グラフィックデザイナーのなかにはゲームのキャラクターや、雑誌の特集ペーラクターや、雑誌の特集ページなどを構成する仕事もあります。

オペレーターとデザイナーと言葉が異なるように、DTPオペレーターとグラフィックデザイナーは、その作業内容が異なります。では、デザ

インには必ずDTPオペレーターが必要かと言いますとそうではなく、グラフィックデザイナーが最初から最後までパソコンで仕上げる場合が多いので、それほどDTPオペレーター単体としての需要は多くは無いようです。以前、紙で印刷用の版下を制作していた時代にはオペレーターとしての作業をする人は大勢いましたが、パソコンを使う今では多くの場合グラフィックデザイナーがデザインの構成を考え、それをそのままフィニッシュの電子版下まで仕上げてしまうケースが多くなりました。

DTPオペレーターとDTPデザイナーの仕事には個々の「センス」よりもDTPソフトウェアやデザイン基礎技術を習得する事が必須の要件となります。

その最も近道は、出来るだけ多くの仕事をこなす事、ただか一日3、4時間程度の仕事量では、技術習得など出来るわけがありません。仕事外での自己啓発が無くてはDTPの仕事は出来ないのです。勉強し習得する分野は大変多く、その成果は、お客様が評価する事になります。

## ふれあい農園

### イチゴ植付始まる！

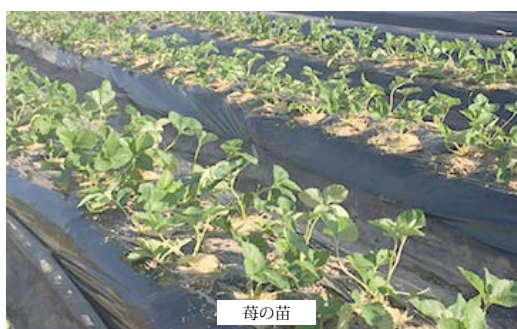
今年もいよいよ苺の植え付けが始まりました。例年より苗の仕上がり半月早く畑の準備も大忙しで間に合わせました！という荒療治でした。

イチゴの苗数は800株ですが、イチゴの場合、栽培期間が長く圃場の占有期間もその分長くなる為、他の野菜の栽培に影響が出てしまいました。その為、株数を減らしました。とはいえ、800株を植え付ける作業は気の遠くなる作業となります。今は冬時間ですので朝開始は9時、終わりは3時です。さすがに朝晩が寒さ厳しくなってきたといつても、陽の当たる畑での作業は上着を脱いでも汗がしたたり落ちるぐらいです。



苗を植え付けた圃場

左上の写真は300株を植え付けた圃場の様子です。全部で8畝ある中で3畝分が植え付けられています。この植付にかかる時間は、スタップ5名で午前中いっぱいかかりました。後残りの5畝に500株を植え付ける予定です。



苺の苗

植付後は、大寒まで毎日灌水をすることが栽培のポイントとなります。年内に如何に根をしつかり張らせるかが来春の収穫を左右します。灌水にかかる時間は、一人なら3時間、二人で2時間弱、三人でも1時間弱位はかかります。

この苺の植え付けが終わると玉葱、ニンニクの畑の準備が始まります。収穫は後芋、長ネギ、サツマイモ、大根、かぶ、法蓮草、野沢菜と秋の畑は大忙しです。

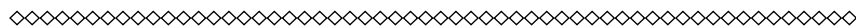
# 有明のパン屋さん

本 店 〒 399-8302 長野県安曇野市穂高北穂高 2216-1  
 コープ豊科店 電話 0263-88-3307 F A X 0263-88-3318  
 〒 399-8205 長野県安曇野市豊科 2637-4  
 電話 0263-88-7328



## 秋の味覚満載!!秋の新作パン

メープルナッツロール…メープルシートをパン生地練り込み、クルミと一緒に焼き上げた、見た目もきれいなパンです。  
 焼きイモパン…紅いものあんことココアパウダーを使用し、見た目も焼きイモそっくりに作りました。味もとっても甘くて、この秋にぴったりです。  
 きのごシチューピザ…寒い季節はやっぱりシチュー! 秋のきのこことまぜ、ピザにしてこんがり焼き上げました。



きのごシチューピザ      焼きイモパン      メープルナッツロール

	安曇野地域	松本地域
月	安曇野市役所 11:45~	寿台養護学校 11:30~
	安曇野赤十字病院 10:50~	医療福祉専門学校 12:10~
火	大町合同庁舎 11:30~	松本市総合社会福祉センター 11:30~
	豊科病院 11:45~	看護協会 11:30~
水	穂高社会福祉協議会 11:30~	ビジネスカレッジ 12:20~
	大町市役所 11:50~	
木	穂高総合支所 11:50~	松本市社会福祉北部センター 11:30~
	安曇野庁舎 11:50~	松本市役所東庁舎1階ホール 11:30~
金	安曇野赤十字病院 11:10~	松南病院 11:30~
	大町合庁 11:30~	寿台養護学校 11:30~

※上記は、主要な外部販売先です。イベント等にも出店することが出来ますので、お気軽にお電話ください。  
 連絡先：電話：0263-88-3307 担当：丸山

## 豊科店

朝夕、めつきり涼しくなり、秋の気配が濃くなってきました。皆さま、風邪などお召しになっていらっしゃいませんか？

豊科店は、職員の島津さんが有明店へ異動され、新しくスタッフのSさん(男性)が農業班から豊科店メンバーに加わりました。農業からパン屋さんへと全く異なった仕事内容で初日から焼きの仕事を主にやってくれています。腕にいくつも火傷を負いながらも、パンのために体を張って熱さと日々、格闘してくれています。(笑)新しいメンバーも加わり、職員・スタッフもまた一つ団結力を増し、頑張っています。

また、9月に入ると本格的にイベントでの販売や注文が増えてきています。10月には一大イベントである、「子ども病院祭」があります。数多くのイベントの中でもこのイベントが一番大きなイベントです。この日に向けて、着々と準備が進められています。より多くのお客様に来て、買っていただけるよう、総力を上げて取り組んでいきたい

と思っております。秋の新作パンも多く登場しているのは是非パン屋さんへ足をお運び下さい!!



冷蔵庫ショーケース

## 有明店

秋の夜長、虫の音が心地よいかがお過ごしでしょうか? さて、有明本店ではシルバークロスの販売が9月24日(木)25日(金)に豊科店三周年協賛セールを行います。セールの限定でシフォンケーキやかぼちゃのパウンドケーキを特価で販売したり、豊科店の協賛ということで豊科店から頂いたクロワッサンや塩パンを販売しました。普段は並ばないパンが沢山あり、お客さんにも大変喜んで頂けたように思います。セー

ルを行うにあたり、スタッフには事前にチラシを外販や店舗で配ってもらったり、お店に飾るディスプレイ用のパンを作ってもらったりして、一つの目標に向かってみんな協力している姿が見られて、福祉施設としても、とても良いイベントだったと思います。



手作りの看板

10月は外部販売を行う大きなイベントが多く、冬に向けてパンが沢山売れる時期です。また、季節の変わり目ということもあり体調が安定しづらい季節でもあります。今年も残りわずかとなりましたので気合を入れ直して頑張っていきたいです。

## 外販部

日ごとに秋も深まってきました。

松本外販部では、秋の季節に向けて作っていたテーブルクロスが完成しました。落ち葉やリンゴ、カボチャなど外販メンバーで意見を出し合い、作成しました。細かい線

や絵を書くことが、とても難しく感じました。しかし秋らしいテーブルクロスができ、とてもよかったです。また、秋のPOP作りも現在進行中です。秋のイメージを言葉や色から考えることが難しく、メンバーみんなで悩みながら作っています。



秋バージョンのテーブルクロス

パンが売れやすくなる時期になってきましたので、落ちていた売り上げを伸ばすため、外販メンバー全員で力を合わせて、松本外販部にしかないパン販売を作り上げたいと考えております。パン外販には、秋の新作パンも多く取り揃えておりますので、是非一度松本外販部のパン販売に遊びに来てください。秋のパン販売もメンバー全員で頑張りますので、よろしくお願致します。

グループホーム

## BEING ビーイング



薄川を眺めているN君とO君

フランクフルトを焼くY君

貴方の時計はどのように時を刻んでいますか？  
 そして、貴方はどのように時を刻みたいのですか？  
 ひとり一人の速さで、ひとり一人の秒針の長さで時を刻める場所、それがBeイングです。  
 私たちBeイングができること、それは何らかの障害をもっているとしても時代の中で、社会の中で、街の中で自分らしい生活をいとなむことのできる場所と、その鍵をお渡しすることです。

暑かった夏も終わり、朝晩が寒いくらいの秋本番になりました。

まだ暑さが残る8月27日に、BeイングのY君が通っているデイケアでお祭りが行われました。そのお祭りでは、ヨーヨー釣りのコーナーやカップケーキやなどを販売する屋台コーナーの会場と、洋服などのリサイクル品を販売する会場と2ヶ所ありました。Y君は、フランクフルトの屋台で一生懸命に焼いて販売していました。フランクフルトを買わせてもらって食べましたが、とてもおいしかったです。BeイングでのY君とは違った一面が見られました。

その他に9月の連休は、Beイングでも楽しいことづくしでした。19日と、20日はBeイングに花村さんが夕飯を作りに来てくれて、お手製の「シチュー」と「チャーハン」をNさんとOさんはお腹いっぱい食べたようです。また、花村さんと一緒に薄川へお散歩に出掛けて、Oさんは「風が気持ちよかったです」と言っていました。花村さん、美味しいご飯ごちそうさまでした。

また、日ごろ一緒にパンの外販部で働いている人たちと一緒に「焼きそばパーティー」もやってみました。

## コラム

「今時の中学生」なんて言ったられない

今回のコラムは最近読んだ毎日新聞社が主催している「毎日中学生新聞コンクール」のなかで特選に選ばれた栃木県小山第二中学校3年生の菅野和奈さんの「働くことの意味 仕事の中で…」をご紹介します。

『皆さんは、お金がどの様につくられていますのか本当に分かっていきますか。きつと、ほとんどの子供は知らないでしょう。私は、子供も一度は働いてみるべきだと思えます。』

私達子供は、親が毎日必死に働いたお金で食べさせてもらっています。しかし、私達はそのお金を次々と欲しがり、自分の欲を満たしています。だから、私達子供は、お金の大切さを知りません。それをつくるのに親がどれだけ苦労しているのか分からないのです。

私も初めはそうでした。しかし、それではいけないのだと気付いた時がありました。それは、私が小学生の時でした。私は小学五年生の夏、一日500円の約束で、父が勤めていた運送会社の手伝いをしました。そのとき、私は母

に言われました。「手伝いと違って、お金をもらうんだからこれは遊びじゃないんだよ」と。私は、「うん。分かっているよ」と、大きな声で返しましたが、実際、今考えてみると、あの時の私には、その言葉の重みを分かっていなかったと思います。

私はその日から、毎日頑張つて働きました。帰つてきても普通にもらっているお小遣いとは、違った感じがしました。集まるお金を見るとうれしくなっていました。

しかし、そんな私は、五日程らいたつと、朝は早く、夜は遅く、仕事はただトラックに乗って配達するだけの単純な作業にあきてきていました。そのせいか、私は、自分の気持ちにも乱れがでてきていたのです。

それから、事件は起こりました。それは、あるお店の商品を配達している時でした。その商品の箱は、とても大きく、荷台で積み重ねると、私の身長などこしてしまふほどでした。私と父は、それをお店に運ぼうとしました。しかし、縄で結んであるわけでもない、積み重なっている箱は、グラグラとゆれ、今にも落ちそうでした。

と、父に怒鳴られた時、私は「きちんとやってくるもん」と怒りが込み上げてきました。その時でした。ガラガラ、と積み重なっていた箱が落ちてきました。その瞬間、父は怒った顔で私を見ました。しかし、何も言わず、また、箱を積み上げ、お店の方に行きました。私は、「自分は悪くない」と心の中で思っていました。私に反省という文字はなかったのです。

お店に行くと、父はお店の人に頭を下げ、一生懸命謝っていました。その姿を見ると、私は何か心に突きささる様な感じがしました。その後、全ての配達を終え、父と私は家に帰りました。車の中で、何か言われた様な気がしましたが、耳に入らず、私はどうとう謝ることが出来ませんでした。

家に着き、私はその日の出来事を母に話しました。すると母は、「和奈は明日から、仕事に行かなくていいよ」と、私に言いました。私は、「どうして？」と、怒った口ぶりで、母に訊きました。すると、母は冷静な顔で言いました。「和奈、はじめにも言ったでしょう？ 仕事は責任あるものなの。みんな、そうやってお金をもらっているの。和奈の今日やった事は、会社の信用を無くしたの」

私は、その時はじめて、あの時の言葉の意味を知りました。

仕事とは、人と人との信頼によって、成り立っているもので、その信頼をこわさない様に私達は、それぞれの仕事を責任を持って、やらなくてはいけないんだ。それが出来るのだと、私は働く事の大切さを少し学んだような気がしました。

その時やつと、事の重大さに気付き、私は、父に謝ることが出来ました。

あれから私は、親からももらったお金に感謝をし、無理な使い方をしないよう、気をつけています。私は、あの時の失敗が、今につながったのだと思っています。

お金は、簡単に手に入るものではありません。それは、親が毎日汗水流し、厳しい仕事にたえ、つくられているのです。今、あなたの手元にあるお金を下さい。輝いていませんか。父や母の愛情を感じませんか。だから、私は、子供も一度は働いてみるべきだと思いました。それは、お金の大切さを知る早道だと思えます。

「今時の中学生は」本当に素敵ですね！